

3/10在復

屋久島事故 闇の中へ

米のオスプレイ飛行許可

じき切つました。しかしました。

し、飛行停止の認機と
なった去年11月の鹿児
島鹿児島沖でのCV
22オスプレイ墜落をめ
ぐり、事故原因も、事
故を引き起こした部品
の不真面目具体的な状
況も、一切明らかとな
っていません。

しかし、米軍事ニコ
ースサイト「ブレイキ
ング・ディフェンス」
などによれば、米国防
総省のオスプレイ担当
者は、CV 22の残骸は
長く海中に沈んでいた
ため腐食しており、事
故原因の調査が困難だ
と指摘。ある高官は、
「状況や原因、安全
対策について、前例の
証明できないかもしな
いレベルで情報提供
を受け、合理的と評価
した」。木原稔防衛相
は9日の記者会見で、
飛行停止を解除し
飛行再開をめぐる
時期の運用再開にか
ら面報道のよみがい
米軍・防衛省はCV 22
垂直離陸機オスプレイ
への飛行停止を解除し
飛行再開をめぐる
時期の運用再開にか

漁船で回収されたCV 22オスプレイの機体の一部
とみられる物=2023年11月30日、鹿児島県屋久島町



とみられる物=2023年11月30日、鹿児島県屋久島町

制限がかかりており、
その範囲内での説明に
とどまるとしているま
す。公式発表以上の説
明ができないれば、お
すすめしています。

よそ自治体・住民の理
解が得られるとは言え
ません。

米国内でオスプレイ
への懸念の声が高まっ
ている最大の要因は、
22年から23年の2年間
で20人が死亡するな
ど、事故による死亡が
相次いでいることがあり
ます。開発段階の一〇〇
年代を含めると、こ
れまでに57人が事故で
死亡しています。

しかし、日本で危険
な行為が行われるのは乗組
員だけではあります。
日本には自衛隊を
含め44機が配備されて
います。米軍は昼夜問
わずに市街地空を平然
と飛行し、日本政府は
航空法の最低安全高度
をはるか下回る高度
を飛行させています。

しかし、住民を危険

に適切な情報を受け取
ってらない」として、
国防省を厳しく批
判。「後も調査を継続
する」としているのです。
即時撤去を

下院議員会のコマ
ー委員長は6日、オス
プレイの飛行停止が近
く解除されるとの説明
を受けたとした上で、
「監視機能はございません」
飛行再開は乗組員の命

とみられる物=2023年11月30日、鹿児島県屋久島町
飛行再開に先立ち、同
じく鹿児島の日本、オス
プレイの飛行停止が近
く解除されるとの説明
を受けたとした上で、
「監視機能はございません」
飛行再開は乗組員の命

容認。米軍の無法を野
放してしまった。構
造的に飛行停止が近
く解除されるとの説明
を受けたとした上で、
は2月14日、「住民は即時撤去以外ござ
いません」。

しかし、事故
現場は、國內での
詳細は「米國内法の
規定ではない」と
飛行再開は乗組員の命